

原発・石炭・火力への融資・・・

# 日本の銀行はどう変わるのか

日時 8月28日(水) 6:30~8:30

会場 大阪民医連会議室

(堺筋本町⑨出口 創建本町ビル2階)

お話 浦野 弘さん(元三菱UFJ銀行)

参加協力費 500円

世界の金融機関と重電メーカーの動きを見ると、シーメンスや GE が原発から撤退して再生可能エネルギーに力をいれるようになってきています。

これまで原発関係の大型プロジェクトに融資していた金融機関も原発と地球温暖化の元凶となっている火力発電所への融資を抑えるようになってきています。また、ドイツと、日本のりそな銀行などは、核兵器産業への融資を禁止、取引停止へと動き出しています。

こうした変化の一方、長く続いた超低金利政策で、中小企業などに融資して企業を育てるという役割を捨て、政府と一体になって「預金から投資へ」と国民を金融博打の世界に巻き込む危ない経営が目立ってきています。

銀行マンとして長年勤めてこられた浦野さんから、大型プロジェクトの動向、そして地域経済への金融機関の取り組みの現状などお聞きしたいと、この企画を持ちました。

## \*会場へのアクセス

地下鉄中央線又は堺筋線の**堺筋本町**駅下車

⑨番出口を上がって、すぐ左手を向いていただくと、15m先にローソンが見えます。ローソンを左に曲がったところにあるダイコクの隣のビルです。



## 浦野 弘さんのプロフィール

1971年京都大学法学部卒業後、東海銀行へ入行。合併後の三菱UFJ銀行を経て2011年定年退職。

1991年、非正規労働者も加入できる個人加盟の産業別の銀行産業労働組合結成に参加。金融民主化政策委員、中央執行委員長等を経て現在中央執行委員。金融の在り方学習会やシンポジウムの取り組みに協力。

主催 原発・エネルギー・地域経済研究会(略称 NER 研究会)

代表 吉井英勝

連絡先 〒534-0014 大阪市都島区都島北通 1-4-10

電話 06-6921-5271 FAX 06-6921-5272 mail ner-yoshii@sky.sannet.ne.jp